「みなとの賑わい創出担い手育成支援事業」モデル事業概要

モデル事業の名称	みなとオアシスほんじょう創生事業
活動に関わる港湾の名称	本荘港
港湾管理者	秋田県
活用する施設	埠頭用地等前面展開施設、管理棟、マリーナ施設、 オートキャンプ場、海水浴場
モデル事業の目標	モデル事業の達成目標は、以下の5つである。 ①市民参加型のみなとまちづくりの推進 ②にぎわいとアメニティ豊かな港湾空間づくり ③みなとを活かした地域間交流の拡充展開 ④「みなとオアシスほんじょう」の広域的知名度の向上 ⑤海・川・山の観光ネットワークにおけるコアコーストの創生
モデル事業の取組み方針	事業の目標達成のため、以下の5つの内容を取り組み方針とする。 ①市と市民団体との連携協働を推進する母体組織を設立する ②前面沖合展開施設の護岸防波堤内側コンクリート面延長220mを活用し、 市民参加によるみなとオアシス画廊を創製する ③東北日本海のみなとオアシス認定3港を連携し、各港に寄港する観光船 ツアーを実施する ④みなとを舞台として展開するイベント等の情報発信を市運営のCATV などにより積極的に情報発信する。 ⑤市域内3つの漁港施設及び5つの特徴ある「道の駅」とのPRやイベント 開催の連携を実施する
検討体制	「みなとオアシスほんじょう創生推進会議」を設立 目的：みなとから地域に活力をみなぎらせるとともに、アメニティ豊かな 良質の港湾空間を創出し、合併新市の活性化に貢献する海洋レジャー・ レクリエーション拠点を創生するため、利用団体や県、市により構成する 「みなとオアシスほんじょう創生推進会議」を設立し、モデル事業の目的達成を 目指す。 構成： ①由利本荘マリン協会　②由利本荘市観光協会 ③由利本荘市（観光振興課、農業水産課、広報公聴課、） 本荘総合支所振興課、建設管理課の関係5課） ④秋田県（港湾空港課、由利地域振興局河川砂防課）